

障害を持った方の  
地域社会での自立を考える

10月17日(土) 午後1:30~3:00

富岡市生涯学習センター 無料

■第1部「西駒郷から地域生活移行した  
利用者さんから知らされたこと」

講師：山田 優氏

(長野県西駒郷地域生活支援センター地域生活支援員兼職員、  
前西駒郷センター長、前日本グループホーム学芸副室長)

■第2部「さまざまな意見などを気軽に

話し会おう」山田優氏を囲んだ座談会

午後3:30~4:30

富岡市生涯学習センター視聴覚室

主催 社会福祉法人上州水土舎・知的障害者通所授産施設水土舎 ☎64-1254

09.10.15 ぶんぶん新聞

知的障害者の自立

10/11/09 朝日  
支援の例で考える

17日、富岡で集い

知的障害がある人が施設を  
出て自立するにはどうしたら  
いいの。長野県などで多く  
の障害者を社会に送り出して

きた山田優氏を講師に招き、  
話し合う集いが17日午後1時  
半から、富岡市の生涯学習セ  
ンターである。  
第1部は長野県立の西駒郷  
地域生活支援センター所長  
を務めた山田氏が「西駒郷  
から地域生活移行した利用者  
さんから知らされたこと」と  
題して講演する。2部(午  
後3時半から)は山田氏を  
交えた座談会が予定されて  
いる。

山田氏は愛知県などで障害  
者支援に携わり、03年に長野  
県に招かれ、大規模知的障害  
者施設「西駒郷」(定員50  
0人)で入居者の地域移行に  
取り組んだ。  
「脱施設」を望む入居者に  
応じた移行プログラムをはじ  
め生活の場、就労や日中活動  
の場、相談支援、在宅生活  
の支援、県の役割などの体制  
づくりを進めた。山田氏は  
計画づくりの中心となり、  
新たにつくったグループホー  
ムなどを足場に200人を

超す入居者を地域社会へ送り  
出した。  
集いは、社会福祉法人上州  
水土舎主催。担当の小野介  
也さんは「地域の整備が進  
まず、地域への移行はまだ  
浸透していかないのが実情。  
グループホームで暮らすこ  
との意味などをみんなで考  
えていけたら」と話してい  
る。  
参加無料。問い合わせは水  
土舎(0274・64・1254  
4)

上 毛 新 報

09. 9/23  
障害者の自立

テーマに講演

17日に富岡

富岡市の社会福祉法人上州水  
土舎と知的障害者通所授産施設  
「水土舎」は10月17日午後1時  
半から、同市生涯学習センター  
で地域社会での障害者の自立を  
テーマにした講演会と座談会を  
開く。

講師は長野県西駒郷地域生活

支援センターの山田優さん。知  
的障害者の生活基盤を、定員500  
人の入所施設「西駒郷」から地  
域のグループホームなどに順次  
移し、自立を支援してきた経験  
を基に「西駒郷から地域生活移  
行した利用者さんから知らされ  
たこと」と題して講演する。講  
演後に山田さんを囲む座談会が  
ある。

入場無料。定員は講演会200  
人、座談会30人。問い合わせは上  
州水土舎(☎0274・64・1254)へ。